

全国ヒットの登竜門、まるごとにつぽん内アンテナブースに 静岡県川根本町・吉田町の合同出展が決定

厳選された市町村がふるさとの魅力を発信する「おすすめふるさと」にて新規市町村出展を募集

株式会社まるごとにつぽん(東京都墨田区、取締役社長:小笠原功)が運営する浅草の商業施設「まるごとにつぽん」の3階「【Event space】おすすめふるさと」に、9月1日から静岡県の川根本町・吉田町が合同出展します。まるごとにつぽんは、既存の全国12の自治体・地域に新たな出展自治体を加え、より一層魅力的な商品、体験をみなさまにお届けできるように取り組んでまいります。



また、3階「【Event space】おすすめふるさと」では、第5期(2020年4月1日(水)～2020年11月30日(月))に出展する市町村を2019年9月30日(月)まで募集します。

■新規出展自治体・地域の出展の意気込み

●静岡県川根本町・吉田町

(川根本町 企画課 笹木 一則様)

「浅草という好条件を活かし、川根本町と吉田町の自慢の特産品を、多くの国内外の方にPRしたいと思っています。川根本町と吉田町どちらの特産品も、南アルプスや大井川などの豊かな自然の恵みをたっぷり受け、確かな生産・加工技術とともに情熱を注ぎ込んだ逸品ばかりです。この機会に是非ともご賞味いただきたいと思います。」

これまでに静岡県の特産品を扱う施設は首都圏にもありましたが、川根本町と吉田町のいずれも市町村単位でアンテナショップ運営を行うのは初めてです。

ブースでは川根本町から特産品として有名なお茶、静岡県で一番の生産量を誇る川根本町のゆずを使用したようかんやあめ、古くから養鰻を行っている吉田町からはうなぎの加工品などを販売します。中でも、全国茶品評会において毎年上位入賞を果たす川根茶、静岡土産の新定番とも言われているうなぎボーンはおすすめです。



〈川根の香〉

800円(税抜)



〈ゆずようかん〉

367円(税抜)



【国産】うなぎ蒲焼長焼 レトルトパック

2,600円(税抜)

■出展している個性豊かな全国 13 の市町村・地域

9月1日から、新規出展自治体を加えた、以下13の自治体・地域が3階「【Event space】おすすめふるさと」にブース出展しています。大小さまざまな自治体・地域が集結し、切磋琢磨しながら各地域の魅力を発信します。1人でも多くのお客様に興味を持ってもらい、実際に現地へ足を運んでいただけるよう施設と自治体が丸となって邁進します。

いわてけん ひらいずみちやう いちのせきし おうしゅうし 岩手県 平泉町・一関市・奥州市 (世界遺産平泉圏域)	岩手県の南の玄関口に位置する県南エリア。世界遺産に登録されている中尊寺や毛越寺などの史跡が数多く点在。
いばらきけん ちくせいし 茨城県 筑西市	筑波山の裾野に広がる県内有数の米どころ。梨やこだますいか等が特産品。浅草からつくばエクスプレスで最短 84 分。
しずおかけん かわねほんちやう よしだちやう 静岡県 川根本町・吉田町	南アルプスや大井川などの豊かな自然を有し、茶畑を走り抜ける SL や展望台小山城など川根本町、吉田町ならではの景色が楽しめる。
しずおかけん はままつし 静岡県 浜松市	世界的な企業が誕生したものづくりのまちである一方、多様な農作物や鰻を筆頭とする水産物も豊富なまち。
あいちけん とよはしし・ひがしみかわ 愛知県 豊橋市・東三河	旧東海道の宿場町として栄え、豊かな自然と温暖な気候により農水産物が豊富。豊橋筆や手筒花火が有名。
ひょうごけん やぶし 兵庫県 養父市	兵庫の屋根氷ノ山に抱かれ、大自然を体感できる。大粒で渋みの少ない「朝倉山椒」を加工した商品が自慢。
ひろしまけん じんせきこうげんちやう 広島県 神石高原町 (備後圏域)	ワインや神石牛などの特産品のほか、古くからの港町「鞆の浦」や恵まれた自然環境を活用した観光が楽しめる。
ひろしまけん くれし 広島県 呉市 (ひろしまちゆうおうちいきれんけいちゆうすうとしけん) (広島中央地域連携中枢都市圏)	広島県沿岸のほぼ中央に位置する、呉市を中心とする 4 市 4 町。カキ、柑橘類、地酒、筆等数多くの特産品を有する。
やまぐちけん いわくにし 山口県 岩国市	日本三名橋「錦帯橋」と四季が織り成す絶景が自慢の観光都市。多様な海、山、川の幸は国内外で好評を博している。
れんけいこうちこういきてしけん れんけいこうち広域都市圏 (こうちプレミアム)	世界的にも有数の降水量と、豊富な日照時間をもたらす「豊かな自然」に育まれた食の宝庫。そんなプレミアムな「高知」を集めました。
ふくおかけん やながわし 福岡県 柳川市	海苔の養殖やムツゴロウなどが生息する有明海に面している。どんこ舟の川下りや鰻のせいろ蒸しが有名な水郷。
かごしまけん みなみきゅうしゅうし 鹿児島県 南九州市	市町村単位のお茶生産量が日本一で、“知覧茶”ブランドを掲げる。知覧特攻平和会館などがある歴史と平和を語り継ぐまち。
かごしまけん にしのおもてし 鹿児島県 西之表市 (種子島)	鉄砲伝来で有名な種子島の北部に位置する。年平均気温 19.6℃の温暖な気候で、ゆっくりとした時間が流れるまち。

<出展募集>

■13 自治体が共同でふるさとの魅力を発信する「【Event space】おすすめふるさと」

現在、「【Event space】おすすめふるさと」には、大小さまざまな13自治体が集結しています。自治体同士が一丸となり切磋琢磨しながら各地域の魅力を発信することで現地への誘客を目指しています。また、お客様により多くの地方をご紹介しますことを目的として、1年ごとに出演自治体を入れ替えていきます。

また、真の地方創生を目指す商業施設として、「【Event space】おすすめふるさと」のみならず、多様な館内施策を通じ、各自治体の課題解決をサポートします。



「【Event space】おすすめふるさと」

■市町村単位で選りすぐりの商品や旬の情報を“魅せる自治体PR”

各出演自治体は、約2.7坪のスペースに、約25商品の展示・販売ができ、特産品の知名度向上や都内での販路開拓、テストマーケティングなどが可能です。

季節ごとに装飾を施し、商品も定期的に入れ替えることで、旬や季節を感じられる空間を演出する他、モニターを活用し四季折々のふるさとの映像を流すことで“魅せる自治体PR”を実現します。



1市町村あたりのブース

■出展自治体の声

自治体の中には、「【Event space】おすすめふるさと」への出展をきっかけにヒット商品が生まれ、館内での販路開拓につながるなど、まるごとにつぼんならではの特徴が活かされた効果がありました。本報道資料では、開業時から出展している自治体担当者からの反響と、今年度出演自治体の声をご紹介します。

【2019年度出展】外国人観光客の多い浅草の立地に魅力を感じて出展(鹿児島県西之表市)

〈西之表市 経済観光課 商工政策係 横山様〉

安納いもや黒糖等のおいしいもの、また、鉄砲伝来の地である種子島の観光情報や特産品をPRするため、外国人観光客でにぎわう浅草に出展しました。

おすすめふるさと博覧会では、おすすめふるさとのスタッフさんと協力して浅草の地で初めて火縄銃の試射を行い、鉄砲伝来の島をPRできました。首都圏でのニーズを、他の自治体の売上も参考にしながら、市内事業者さんとも共有し、特産品のブラッシュアップにつなげていきたいと考えています。



「火縄銃兵衛」と横山さん(右)

【4年継続出展】特産品の全国での認知度向上のため出展を決定(兵庫県養父市)

〈やぶパートナーズ株式会社 小山様〉

兵庫県養父市のブースを出展している地域公共会社やぶパートナーズ株式会社です。養父市の特産品である『朝倉山椒』を全国的に広めたく、オープン当初から4年間継続して出展させていただいております。

最初は、『朝倉山椒』はもちろん『養父市』すら認知されていませんでしたが、少しずつですが『養父市』『朝倉山椒』を知っていただけるようになり、



「やっぷー」と小山さん(右)

朝倉山椒を使用した加工品を手にとっていただけるようになりました。

アンテナショップのような感覚で養父市を気軽に PR 出来る施設だと感じています。

■出展のメリット:特産品の認知度向上、販路拡大など多様な館内施策展開が可能

まるごとにつぼんは、8割が都内初出店となるテナントと、「【Event space】おすすめふるさと」に出展している13自治体が、知られざる地方の魅力を発信している「見て」「食べて」「持ち帰って」旅気分を楽しめる商業施設です。

「【Event space】おすすめふるさと」は、“真の地方創生を目指す”まるごとにつぼんのコンセプトを表現する最も重要なゾーンです。来館者が各自治体に興味や愛着を持つきっかけとなる機会を創出し、実際にその地に足を運んでもらうことを最終目標としています。

特産品の認知度向上、販路拡大、消費者ニーズの把握、観光認知度の向上、地方情報の発信など、各自治体の課題に合わせて、多様な館内施策メニューで、継続的な支援を行います。

料理教室とカフェで食の魅力をPR

地方の食を食べて・見て味わえるカフェ「【Cafe】^{エム}^{エヌ}M/N」では、市町村とコラボレーションした特別ご当地メニューの提供が可能です。

また、レンタルキッチン「【Cooking studio】おいしいのつくりかた」では、郷土料理の体験教室の開催や特産品を使ったメニュー講座の開催など、地方ならではの食文化を理解してもらうための機会創出が可能です。



「【Cooking studio】おいしいのつくりかた」
講座イメージ

まるごとにつぼん内のテナントで販路を拡大

小ロットのご当地食品 2,000 種以上を販売する、まるごとにつぼん直営の食品館「蔵」では、バイヤーとの商談の上、特産品の販路拡大が可能です。その他、各店舗でも、商談の上、館内全フロアを通しての新たな販路開拓が可能です。



「まるごとにつぼん 蔵」

物産展やワークショップ、ステージショーなどのイベント開催

年1回の出展市町村合同イベントや特産品をPRする物産展、お祭りの展示やご当地キャラクターのステージショー、ワークショップなど、各種イベントを行うことで常設展示販売に加えてPR活動を強化することも可能です。また、浅草六区での地元のお祭り練り歩きなど多くの観光客が訪れる浅草の地でのPRを支援します。

■「【Event space】おすすめふるさと」運営概要

まるごとにつぼんが市町村ブースをまとめて運営・管理するので、初期費用や人件費が発生せず、比較的リーズナブルな常設展示販売が可能です。これまで首都圏での常設販売が難しかった市町村のチャレンジをバックアップします。

賃貸面積	1市町村当たり約 2.7 坪 (9 m ² 、客用通路を含む縦×横 3m×3m のスペース) 特製展示台 1 台 ※全体で約 130 坪、20 スペース
契約期間	2020 年 4 月 1 日～2020 年 11 月 30 日
契約条件	・賃借料: 固定賃料 月額 25 万円 (税別、ディスプレイ装飾費を含む) ・共益費: 月額 1 万円 (税別) ・年間販売促進負担金: 66 万円 (税別、全自治体合同イベントや年間 PR・販促費を含む) ※標準的な内装、什器はまるごとにつぼんで用意します。 ※その他、市町村主催のイベント実施等は別途料金体系があります。

お問い合わせ先	まるごとにつぼん 3 階 浅草につぼん区運営事務局 株式会社 47PLANNING (ヨннаナプランニング) 担当: 鈴木、塩澤 TEL: 03-3845-3711 (10 時～20 時)、MAIL: marugoto.furusatoboshuu@47planning.jp
----------------	---

■今後のスケジュール

- ①募集期間: 2019 年 7 月 18 日 (木)～9 月 30 日 (月)
- ②選考期間: 2019 年 10 月中 (予定)
- ③決定通知: 2019 年 11 月 (予定)
- ④合同説明会: 2020 年 2 月頃 (予定)
- ⑤出展期間: 2020 年 4 月 1 日～2020 年 11 月 30 日

■応募方法

自治体からの出展に関するお問い合わせや、応募は下記担当者までご連絡下さい。

まるごとにつぼん 3 階 浅草につぼん区運営事務局 株式会社 47PLANNING (ヨннаナプランニング) 担当: 鈴木 TEL: 03-3845-3711 (10 時～20 時)、MAIL: marugoto.furusatoboshuu@47planning.jp
--

■まるごとにつぼんの施設概要

<p>所在地 東京都台東区浅草 2 丁目 6 番地 7</p> <p>運営 株式会社まるごとにつぼん (阪急阪神東宝グループ)</p> <p>開業日 2015 年 12 月 17 日 (木)</p> <p>売場面積 約 3,732 ㎡ (約 1,129 坪)</p> <p>階数 地上 4 階</p> <p>アクセス 電車 つくばエクスプレス「浅草」駅から徒歩 1 分、東武スカイツリーライン「浅草」駅から徒歩 7 分、東京メトロ銀座線「浅草」駅から徒歩 8 分、都営浅草線「浅草」駅から徒歩 8 分</p> <p>駐車場 64 台 (有料)</p> <p>営業時間 1 階、2 階 食品、物販、カフェ、サービス、その他ショップ 10:00～20:00 3 階 サービス、その他 10:00～21:00 4 階 レストラン 11:00～23:00 ※店舗ごとに営業時間が異なります。</p> <p>休業日 年中無休</p> <p>ホームページ http://marugotonippon.com/</p>	 
--	--

< 本件に関するお問合せ先 >

株式会社 まるごとにつぼん TEL 03-3845-6900 FAX 03-3845-6904 asakusa-info@marugotonippon.com
--